

# JAL愛媛争議団を支える会

## ニュース



勝利解決の日まで  
たたかう

発行：JAL 不当解雇とたたかう愛媛争議団を支える会  
連絡先：愛媛自治労連会館3F愛媛労連内  
松山市三番町8-10-2



ハンドマイクで訴える大池さん

### 「地方の中心で民営化反対を叫ぶ」

私の住んでいる西予市で、今年3月に「二次救急医療について」という説明会が開かれ、なんのことかと思ったら、市民病院民営化のことであった。

JAL被解雇者労働組合  
西予市在住 大池ひとみ

地方はどこも高齢者が増え、過疎化が進み、財政がひっ迫しているのは似たり寄ったりの状況だ。そういう中で、安易に民営化で切り抜けようとするやり方は、ますます地方を衰退させていく許しがたいことだと思

「民間化から守るスペインの未来」という某新聞の記事を読んだ。公共医療を守る活動をする市民団体のことを扱った記事で、「公共の財産の切り売りは悲惨な結果をもたらす」「公的医療を解体し、持たざる者のアクセスを奪うことは民主主義に反す

### 病院運営は 市民との繋がりを大切に

新婦人愛媛県本部常任委員  
井芹かすみ

に丸投げして良いわけありません。私の実家では母が一人暮らしをしています。頼りにしている掛かり付け病院です。市民との繋がりを大切に市が責任をもって存続していてもらいたいと思います。長年に渡って不当な扱いに声をあげ続けているJHUの皆さんにも頑張ってもらいたいとおもいます。共に頑張りましょう。

“JAL争議団頑張れ”

### 私も 応援 します



私とひとみさんは実家が近くです。何年前に再会したのは JAL 不当解雇の運動をされていたのがきっかけでした。

今私の実家がある西予市では市民病院の民営化が進められています。勤務している医師、看護師、利用者である住民の大半が反対というなかです。経営状態悪化や看護師確保の困難を理由にしていますが、民営化になれば雇用条件が悪くなり更なる雇用困難になるだろうと言われてい

(裏面に続く)

2023.8.12 空の安全とJAL争議早期解決を求める松山市駅前宣伝

# ご支援ありがとうございました



奮闘するJAL愛媛争議団



はつきり言って、署名の効力は微々たるもの。東になった用紙を渡したところで、行政はほとんど影響を受けない。では、署名は無意味なのか、というと、そうではない。署名を通して、どれだけの大きなうねりをつくることができるかが大切だ。

先々月、地元の参議院議員によるトークショーが市内で開かれた。福祉、介護、教育、年金、それらの予算を削ることに皆反対だったが、「軍備」と言われたとき、軍拡賛成に半分の人が手を挙げた。「攻められる前に軍

備を整えて相手を威嚇しなくてはならない」という政府の言い分を鵜呑みにしているのか。もしかしたら、西予市は夕張みたいになるかも」という噂を、「そうではないのだ」と丁寧の説明して、どれだけの人が理解してくれるか、この短時間でどれだけ賛同を得られるかがカギだ。従事者と連携を取り、市職労やそのほかの労働組合やさまざまな団体等と協力しながら、市を追い込んでいけたらと願う。

某「道の駅」の総支配人はこう語っていた。「その地域にいる人たちはその生活範囲のことしか見えず、その中で物事を考える。そして、楽な方へ楽な方へコープ愛媛名誉理事長の立川百恵氏は、「意識と慣習を変えることほど難しいものはない」と。諦めずに頑張るしかない。でも時間は限られている。とにかく、外に出て動くこと、足を使って口を使って一人でも多くの仲間と連帯して行動することの重要性は、この13年JALとの闘いで学んだことのひとつだ。